

映画のまち調布ならではの4ヶ月連続特別企画



◇角川大映スタジオ展

市内映画関連企業である角川大映スタジオに焦点をあて、貴重な映画の上映や、角川大映スタジオ、角川大映映画の歴史背景と世界観を様々な映画美術品や映像資料、立体物の展示により紹介しました。

平成27年12月19日(土)・20日(日)

◇石原裕次郎展

永遠のスター石原裕次郎に焦点を当てた展示と、石原プロモーション関連映画の無料特別上映を実施しました。また、市役所前通り、文化会館たづくりの東側にある屋外スペースでは、「西部警察」や「ゴリラ」で実際に使用された、大変貴重な名車の数々を展示し、ファンによる写真撮影が多く見受けられました。

開催前日に放送されたNHKの特集の影響もあり、予想を大きく上回るお客様にご来場いただきました。展示、上映共に開場前から長蛇の列ができ、改めて石原裕次郎氏の偉大さを実感しました。

平成28年1月9日(土)・11日(月・祝)



【角川大映スタジオ展】



【石原裕次郎展】



【石原裕次郎展】

◇日活調布撮影所“創る力”展

1954年に当時東洋一の撮影所として開設以来、石原裕次郎氏、小林旭氏、吉永小百合氏、浜田光夫氏などの大スターを生み出した日活調布撮影所に焦点を当て、日活100年の歴史とこれからの、パネルや作品ポスターの展示、体験イベント、ゲストトーク、貴重な映画上映で紹介しました。

展示、上映のみならず、関連イベントを多数行うことで、多様な角度からの日活調布撮影所の歴史を体感いただきました。また、日活出身の大スターである小林旭氏、浜田光夫氏にもご協力いただき、調布市でしか開催できない華やかで、特別なイベントになりました。

平成28年2月11日(木・祝)・14日(日)

◇調布映画祭2016

市内の映画、映像関連会社が製作に携わった作品や調布にゆかりのある作品の上映、小道具や資料の展示などを行う「映画のまち調布」の祭典です。

同時開催事業として、3月12日(土)には「仮面ライダークウガ」チーフプロデューサー、調布FM「高寺成紀」の怪物ラジオ「メインパーソナリティである、高寺成紀さんによる特別上映とトークショーを行いました。

また翌日13日(日)には、調布市と包括連携に関する共同宣言を行ったカナダ・ケベック州の映画であり、第8回アカデミー賞外国語映画賞ノミネートの「ぼくたちのムッシュ・ラザール」を上映しました。

駅前広場では、映画・テレビの撮影で使用された甲冑展示&着用体験&殺陣の演武を行いました。たくさんの方々にご参加いただき、戦国時代にワープしたかのようでした。

平成28年3月9日(水)・13日(日)



【日活調布撮影所“創る力”展】



【日活調布撮影所“創る力”展】



【市制施行60周年記念 調布映画祭2016同時開催事業】



【市制施行60周年記念 調布映画祭2016同時開催事業】

イベントレポート

「ゲゲゲの上映会」〜水木しげるさんメモリアル〜

昨年ご逝去された名誉市民水木しげるサンを偲んで、水木しげるサンの作品の上映会を開催しました。1960年代の実写作品、1970年代から1990年代の鬼太郎など様々な時代の作品を上映しました。当日は関連DVD等の物販もいたしました。

参加費 無料

日程 平成28年4月2日(土)

会場 調布市文化会館たづくり

くすのきホール(定員480名)

上映作品

■午前11時〜午後0時10分

・ゲゲゲの鬼太郎「おぼけナイター」

・ゲゲゲの鬼太郎「妖怪大戦争」

■午後2時〜午後2時50分

・ゲゲゲの鬼太郎「妖怪屋敷」

・悪魔くん「首人形」

協力 水木プロダクション、東映ア

ニメーション、東映ビデオ、講談社、

東映

「ゲゲゲの鬼太郎」を見たことがないお子さまも、この機会に水木ワールドに触れました！また、ゲゲゲの鬼太郎を見て育った方々も再度ご鑑賞いただき、会場は大いに盛り上がりました。



©水木プロ・東映アニメーション

第4回デカ盛りウォークラリー&第2回Oh!辛チャレンジ 舞台裏



1月22日(金)〜3月17日(木)の期間で開催された「第4回デカ盛りウォークラリー・第2回Oh!辛チャレンジ」。

まずは、デカ盛りウォークラリーが始まったきっかけについてお話しします。2013年、味の素スタジアムをメイン会場とするスポーツ祭東京2013(東京国体)が開催され、その機運醸成として始まったのがきっかけで、今回で4回目を迎えます。

今回も多くのメディアに取り上げていただきました。特に2月25日(木)に、テレビ朝日で放送された、「羽鳥慎一 モーニングショー」では、大食い番組でも活躍中のアイドルもえあずさん(バクステ外神田1丁目所属)に、1日で3食のデカ盛りを食べていただき、大きな反響がありました。

また、前回よりも店舗数を約2倍にして開催した「第2回Oh!辛チャレンジ」では、取材に来た女性アナウンサーの方があまりの辛さにむせてしまうという一面面もありました。4月頃には、全店舗達成者の方々をお招きして表彰式も予定しています。

今後調布の魅力を活かした「食」のイベントを開催するために、面白いアイデア、市内のおすすめ料理店などがありましたら、事務局までお知らせください。



もえあずさん

次回も乞うご期待ください！